

き・ず・な・む・す・ぶ
 とちぎ未来 ASSISTNET
学校支援ボランティア
あなたの力を地域の子どもたちのため
 にしかた **No.4**
アシストネットだより
地域の強い絆が栃木市の子どもたちを育てます

アシストネットは、地域の力で学校を支援したり、地域で活躍する子どもたちを応援したりしながら、「にしかた」の子どもたちを、みんなで育てようとするボランティアの皆さんの集まりです。これまでの活動を紹介しします!

地域力を学校へ

地域の人が、学習やクラブ活動等でボランティアとして学校に協力しています。

西方小

6月5日(金)に、恒例の「鶴が岡集会」が行われ、87名の祖父母にご参加いただきました。他にも、クラブで手話・点字や手芸、総合で野菜栽培・田植え、さらに各教科など多方面で、多くのボランティアの皆様にご指導をいただきありがとうございました。

【鶴が岡集会：昔の遊び・お手玉づくり・すいとんづくり指導(祖父母)】

昨年度に続いて今年も参加させていただきました。(中略)体育館の「けん玉」遊びでは、要領よくすぐに上手になる児童、根気強く何回も練習する児童、個性豊かです。何事にも自分らしく挑戦し、成長してほしい、誉めて才能を伸ばしてあげたいと思いました。
 (昔の遊び指導：小川明夫様)



【全体児童代表挨拶より】
 おじいさん・おばあさん、お忙しいなか、鶴が岡集会に来ていただきありがとうございます。今日は歌のプレゼント(世界に一つだけの花・西方よ、わがふるさと)があります。たくさん練習したので、ぜひ聴いてください。各学年の活動では昔の遊び・お手玉づくりやすいとんづくりなど分からないことが多いのでいろいろ教えてください。楽しみにしています。
 児童のみなさん、今日は待ちに待った鶴が岡集会ですね。おじいさん・おばあさんにたくさんの事を教えてもらいましょう。そして、ありがとうございます気持ちを伝えましょう。
 (6年：早乙女蓮さん)

【4年音楽：和楽器(琴・尺八・三味線)鑑賞と実技指導】

わたしは最初、どうやればいいのか分からなかったけど、先生方がやさしく教えてくれたのでちゃんとひけました。鑑賞では、お琴やしやみ線、しゃく八の音がとてもきれいです。よかったと思います。
 (4年：青木優奈さん)



真名子小

真名子小自慢の3つのクラブ活動を紹介しします。それぞれ「地域の名人」や「プロとして活躍しておられる方」のご指導で、毎回楽しく体験学習しています。



- 【オカリナクラブ】**
プロのオカリナ奏者である佐藤一美先生からの直接指導です。
- 【ふるさと民話クラブ】**
名人である狐塚紀和子先生の語りで地元の民話「八百比丘尼さま」を聞く子どもたち
- 【絵手紙クラブ】**
地元の名人である中村良一先生から絵の色づけの手ほどきを受ける子どもたち

夏休み前の7月8日・10日、真名子小のプールでは、水泳のインストラクターとして、初心者から競技者まで幅広く指導してこられた経験をもつ中村岳志先生をお招きし、水泳の特別授業を行いました。みんなで楽しく水泳を学び、泳力を伸ばしました。

最初はクロールでプールの半分しか泳げなかったけど、中村先生が指導してくれたおかげで25mを泳ぐことができました。手の開き方や手の回し方など、教えていただいたことを生かして、もっと上手に泳げるようにしていきたいです。
 (6年：下妻美羽さん)



子どもたちと水泳を通して交流できたことが一番です。子どもたちは上達が早く、指導していても楽しかったです。十分に水泳の魅力を伝えられたか不安もありますが、子どもたちが将来大人になっても水泳に親しんでくれたらと思っています。
 (指導者：中村岳志先生)

西方中

西方中学校では、邦楽、マナー、健康・福祉など様々な分野で、学校支援ボランティアの方々に協力をいただきました。ここでは、邦楽教室とマナー教室の様子を紹介しします。

【音楽科：邦楽支援ボランティア】



尺八は、リコーダーのように音が出ず、音を出すコツをつかむのが大変でしたが、楽しかったです。箏では、強く弦をはじこうとすると次の音が出てしまい、これも大変でした。しかし、和楽器の音がとてもきれいで楽しむことができました。和楽器については今回の教室で興味がわいたので、夏休みに調べてみようと思います。
 (1年：高木駿さん)



明治時代から現在まで“音楽”というと西洋音楽が主として教育されて来た日本ですが、それ以前に盛んに演奏されていた箏や尺八は、日本独特の伝統音楽です。若い皆さんが、自国の音楽を理解し演奏できるようになってほしいと思います。
 (指導者代表：田中慕堂先生)



今回のマナー講習会では、マナーとは何か、挨拶、お辞儀、表情、態度などいろいろなことを教えてくださいました。ご指導いただいたことを糧として、明日からのマイチャレンジに責任と自覚をもって取り組んでいきます。
 (2年：坂本亮雅さん)



第2回のマナー講習では、たくさんのマナーについて教えていただきました。前回よりもさらに内容が深く、真剣に学ぶことができました。お辞儀の仕方では、クイック・ストップ・スローを実践することができ、良くなったと思います。
 (2年：赤羽根美果さん)

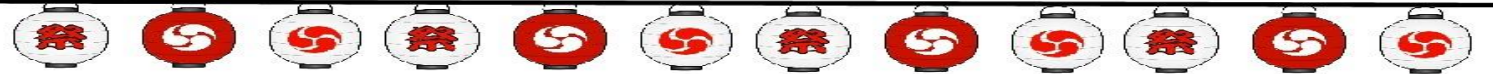
マナーは堅苦しい、面倒など悪い印象を受けにくい様、すぐに実践できる楽しい授業をしました。生徒たちの熱心な態度に、もっと深く幅広いマナーを吸収できる可能性を感じました。授業後の立派な挨拶には感銘を受けました。
 (指導者：高地住江先生)





子どもたちの力を地域へ

各学校の子どもたちが積極的に地域の活動に参加しています！



今年もたくさんの小中学生ボランティアが夏祭りを盛り上げてくれました。ボランティアやってみ隊に18名。お化け屋敷に27名。お祭りに若い力は欠かせません！！来年のお祭にもたくさんのボランティアが集まってくれることを期待します♪



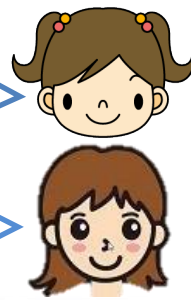
とちまるくんのお手伝い



放送の仕事中

小・中学生ボランティアの感想

- 楽しかったです。友達と協力してお化け屋敷を成功させられて良かったです。(小学生 蒲生菜つ乃)
- 放送を通して来場者が楽しめるようがんばりました。夏休みの良い思い出になりました。(中学生 若林里穂)



中学生吹奏楽演奏



真名子小オカリナクラブ



自衛隊のお手伝い



消防受付



小中学生ボランティア



西方小ダンスクラブ



オタ芸有志



模擬店販売のお手伝い



おやじの会の声

おばけ屋敷は今年で3回目。小学生17名、中学生10名の参加でした。中学生が「ストーリーのあるお化け屋敷」を目指して小学生をリードし、小学生はアイデアいっぱいに脅かす！いいチームワークでした。来年もやりたい！の期待に応えるためにもおやじの会のメンバー大募集です！！



お化け屋敷ボランティア



研修部会研修会 一真名子小学校「学校に泊まろう」へ訪問



8月7日(金)真名子小学校において開催された「学校に泊まろう」へ訪問させていただきました。PTA や真名子地区学校支援協議会等のメンバーにて組織した実行委員会において、内容等の検討会議を重ね開催に至ったそうです。当日は49名の児童が参加をし、野外炊事、スイカ割り、キャンプファイヤーやおばけ屋敷等を楽しんでいました。全日程を見ることができませんでしたが、子どもたちの生き生きとした表情が印象的でした。参観後の話し合いでは、「児童の非日常的な体験を通して生きる力を養える」「学校と地域の連携が素晴らしい」等の意見が寄せられ、有意義な研修となりました。

ボランティア紹介コーナー 読み聞かせボランティア ゆめの会

このコーナーでは1年を通して活動している団体をご紹介します。第1回は「ゆめの会」です。

真名子小と西方小で月2回朝の学習の時間に10分程、本を読み聞かせています。子どもたちがより深く広く本に親しめるように、H15年から読み聞かせ活動を始め12年になりました。西方の子どもたちは読み聞かせが大好き！すごくよく聞いてくれます。「子どもの笑顔」が、活動の源です♪ ※現在12名で活動しています。メンバーも大募集しています。



編集後記

ボランティアの方々のおかげで子どもたちは充実した学校生活を送り、町の行事に参加し楽しい思い出を作ることができます。まさしく「縁の下の力持ち」です。さらに、子どもたち自ら「みんなの為、地域の為に」とボランティアに参加しています。本紙では、ごく一部のボランティア活動しか記載する事が出来ない現状ですが、これからもより多くの西方に於けるボランティア活動をお伝えできたらと思っています。

広報委員 渡辺奈緒子 五味壽明
鈴木幸恵 稲見さとみ
若田部美由紀